

医療安全推進委員会

委員長：磯貝 典孝

委員：横尾 和久（担当理事）、清澤 智晴、小菌喜久夫、鈴木 健司、
田中 一郎、根本 充、四ツ柳高敏

開催年月日：①平成 27 年 4 月 10 日、②平成 27 年 10 月 9 日、③平成 27 年 2 月 20 日

- 主な議題：1. 医療事故調査制度の 10 月実施に向けた問題点とその対応
2. 医療事故調査・支援センター業務に関わる形成外科学会の協力体制について
3. 医療安全に関する情報収集
4. 医療用器材、医薬品の安全性に関する情報収集
5. 関連領域学会との情報交換
6. 3)～5)の学会ホームページへの掲載

活動の概要：1. 以下を学会ホームページに掲載した。

- i) 「関東信越厚生局における「再生医療等安全性確保法説明会（特定細胞加工物製造関係）」の開催」について周知
厚生労働省医政局研究開発振興課（2015. 3. 17）
- ii) 「医師主導による医療機器の開発・事業化支援」について周知
日本医師会（2015. 6. 26）
- iii) 再生医療等の安全性の確保等に関する法律に関する事務連絡」について周知
厚生労働省医政局研究開発振興課（2015. 7. 3）
- iv) 「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬の要望対象の拡大」について周知
厚生労働省医薬食品局審査管理課（2015. 7. 10）
- v) 「イピリムマブ適正使用」について周知
ブリストルマイヤーズ安全管理部（2015. 7. 10）
- vi) 「医療機器および再生医療等製品の不具合等報告の症例の公表および活用について」について周知
厚生労働省医薬食品局安全対策課（2015. 7. 15）
- vii) 「”いのちをまもるパートナーズ“医療安全全国フォーラム 2015」概要についての通知
一般社団法人 医療安全全国共同行動（2015. 8. 24）
- viii) 「ザイヤフレックス注射用 適正使用」について周知
旭化成ファーマ株式会社（2015. 8. 27）
- ix) 「再生医療等の安全性の確保等に関する法律に関する事務連絡」について周知
厚生労働省医政局研究開発振興課（2015. 9. 8）
- x) 「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づき研究実施するにあたり留意すべき事項についての周知
厚生労働省医政局研究開発振興課（2015. 9. 30）

xi) 「医療機器及び再生医療等製品の不具合等報告の症例の公表及び活用について」について周知

厚生労働省医薬・生活衛生局安全対策課 (2016. 2. 16)

xii) 日本医療機能評価機構

a) 「三方活栓の開閉忘れ」 (2015. 8. 24)

b) 「電気メスによる薬剤の引火」 (2015. 10. 27)

c) 「アドレナリンの濃度間違い」 (2015. 11. 24)

d) 「誤った患者への輸血 (第2報)」 (2016. 1. 21)

x iii) 日本医療安全調査機構

a) 「医療事故調査制度 説明会」 (2015. 8. 24)

2. 日本医療安全調査機構 平成 27 年度臨時社員総会および“平成 27 年度 第1回 協力関係学会説明会”に出席 (平成 27 年 4 月 28 日・日本外科学会会議室) (磯貝委員長)

“医療事故調査制度”が法制化され、この新制度の施行は平成 27 年 10 月と決定した。

3. 日本医療安全調査機構 “医療事故調査制度の施行に向けた関係学会への説明会”に出席

(平成 27 年 5 月 7 日・日本医師会館小講堂) (磯貝委員長)

“医療事故調査制度”の実施に向けた取り組みの現状について説明があった。

4. 日本医療安全調査機構 “平成 27 年度 第2回 協力学会説明会”に出席 (平成 27 年 12 月 14 日・メルパルク東京) (磯貝委員長)

医療事故調査・支援センターが行う業務に関わる関係学会学会の協力体制および以下の説明がなされた。

(1) 日本医療安全調査機構の現況

(2) 医療事故調査・支援センターの現況

(3) センター調査の方法および申請受付後の手順

(4) 関係学会の協力依頼および内容

(5) 学会の役割分担と構成 (総括責任者、推薦担当者、個別調査部会員など)